



ホームページ <https://www.osaka.shizenha.net/>



- ① イベントID
- ② 組合員名
- ③ 組合員コード(一般の方は一般)
- ④ 参加人数・参加者氏名
- ⑤ 連絡先
- ⑥ 託児の有/無(託児を設けているイベントのみ)、
お子様の氏名・年齢(月齢)・性別

※応募多数の場合は抽選とさせていただきます。抽選後、落選者のみ【⑤連絡先】へご連絡いたします。
※イベント開始3時間前に気象警報が出ている場合、中止となります。詳しくはHPをご覧ください。

掲載者の氏名	コープ自然派おおさか
掲載者の住所	大阪府大阪市東淀川区
掲載者の電話番号	0570-050-154
掲載者のメールアドレス	shizenha@osaka.shizenha.net
掲載者のウェブサイト	www.osaka.shizenha.net
掲載者の発行日	2026年2月4週
掲載者の発行部数	10,000部
掲載者の発行地域	大阪府全域
掲載者の発行言語	日本語
掲載者の発行形式	紙媒体
掲載者の発行頻度	週刊
掲載者の発行期間	2026年2月4週
掲載者の発行責任者	コープ自然派おおさか

【組合員サービスセンター】
フリーダイヤル 0120-408-300
携帯電話(無料通話プランなし) 0570-063-008
携帯電話(無料通話プランあり)・IPフォン 088-603-0080
受付時間 ①～⑥ 8:30～20:00

イベント情報
ホームページからも
閲覧・お申込みできます。

【申込受付フォーム】
必要事項を入力していただくと、自動返信にて申し込み内容が入力したメールアドレスに届きます。(携帯電話で送受信をされる方は、パソコンからのメールも受信されるよう設定をお願いします)
URL: <https://ws.formz.net/fgn/S838900826/>

イベントに参加できなかった場合は、イベント開始までに必ず組合員サービスセンターへご連絡ください。ご連絡いただけない場合は、イベント参加費・材料費・託児費を商品代金と一緒にお支払いいただきます。

【注文専用ダイヤル】
フリーダイヤル 0120-408-154
携帯電話(無料通話プランあり) 0570-050-154
携帯電話(無料通話プランなし) 0570-063-3321
受付時間 ①10:00～21:00 ②～⑥8:00～21:00 ⑦8:00～10:10

311のキャンドルナイト～東日本大震災から15年が経ちます
あの日、午後7時3分に発令された「原子力緊急事態宣言」は今も解除されていません。まだ多くの被災者が県内外で散り散りに暮らしています。今年の311。いっしょに「311のキャンドルナイト」をしませんか。今でも痛い私と誰かの癒しとなりますように。特に2025年は、こともあろうに「再稼働」の動きが活発化しました。承認する知事、追従する議員、まるで311を忘れたかのようです。2026年、まだ癒えない15年間の多くの人の痛みをわかりあうために、311のキャンドルナイトをこいっしょに。
※詳細はコチラから

イベントID: 07256049 主催: 理事会

イベントID: 07256028 主催: 自然派シネマ(和歌山)

自然派シネマ@からふる ちいさな上映会
東日本大震災から15年 3.11企画
からふる キャンドルナイト上映会
『抱く(HUG)』 (2014年/日本/69分)

自然派シネマ@わかやま ちいさな上映会
東日本大震災から15年 3.11企画
「LIGHT UP NIPPON
-日本を照らした奇跡の花火-」
(2012年/日本/99分)

あの日から変わってしまったこの空の下で、君を抱きしめる。生まれてくる命のために、私はどんな未来を描けるのだろう。これは、わが子とその未来を守る母の、愛と絆の記録。

東北を、日本を、花火で、元気に。
東日本大震災から5ヶ月後の8月11日、23400発の奇跡の花火が打ち上がった。東北を元気づけるために立ち上がった男たちの情熱と真実のドキュメンタリー。

今年東日本大震災から15年。
新しい命と、強く美しい母の愛が生まれる瞬間を捉えた、感動のドキュメンタリー「抱く(HUG)」を鑑賞し、被災地や被災者、今も心の傷を抱える人々に心を寄せませんか。上映後は感想をシェアする時間を設けますので、是非ご参加下さい。

今年東日本大震災から15年。人々の祈り、希望、夢が詰まった「奇跡の花火」の映画を鑑賞し、被災地や被災者、今も心の傷を抱える人々に心を寄せませんか。上映後は感想をシェアする時間を設けますので、是非ご参加下さい。
※予告編はコチラから

■日時: 3月11日(水) 10:30～12:30 (10:15～受付)
※時間になりましたら上映を始めます。遅れないように早めにお越しください。

■日時: 3月11日(水) 13:30～15:30
※時間になりましたら上映を始めます。遅れないように早めにお越しください。

■場所: からふる フリースペース した
(大阪府中央区谷町6丁目15-20) 大阪メトロ谷町線 谷町6丁目駅

■場所: 和歌山センター2階 くみかつ室WA
(和歌山市若瀬998) JR和歌山線 井ノ瀬駅 徒歩15分 ※駐車場有

- 参加費: 500円 学生(大学生まで)200円
- 託児: あり(1歳～未就学児)
託児申込み締切日: 3/4(水)
組合員500円/1名、組合員外750円/1名
子ども(0歳～未就学児)の同伴: 可
- 定員: 8名
- 持ち物: 筆記用具
- 申込〆切: 3/6(金)

- 参加費: 500円 学生(大学生まで)200円
- 定員: 8名
- 託児: あり(1歳～未就学児)
託児申込み締切日: 3/3(火)
組合員500円/1名、組合員外750円/1名
子ども(1歳未満)の同伴: 可
- 持ち物: 筆記用具
- 〆切: 3/6(金)



New イベントID: 07256041 主催: コープ自然派連合商品委員会

もっと知りたい! ニッポンの小麦のコト
～畑からお家に届くまで～

コープ自然派は「国産派宣言」を掲げ、日本の農業を守り、食料自給率の向上を掲げています。小麦に関しても、国産小麦・国産有機小麦での商品開発をすすめています。日本全体では小麦の自給率は15%程度にとどまっています。国内で、小麦がどんなふう育てられ、どんなふう製粉されて、商品となって手元に届くのか。その上流から下流までの流れを改めて学んでみませんか。国産小麦を支えるために、まずは知ることから。

■日時: 3月25日(水) 10:00～12:00
■場所: オンラインZOOM(アーカイブあり)
■講師: JAこしみず、横山製粉、岡上食品

■参加費: 無料
■〆切: 3/18(水)

子ども笑顔基金プロジェクト

「子ども笑顔基金プロジェクト」は、組合員の皆さんからポイントを寄付していただく形で2021年春よりスタートした、組合員同士の助け合いの力で子どもの未来を守る取り組みです。
2025年度は昨年同様ひとり親世帯の方を対象に1年間毎月3,000ポイントを支援しています。(2025年度支援先の募集は終了しています)助け合いの気持ちを大切に、今後子どもたちの笑顔につながる支援を模索しながら行っていきたいと考えています。
この取り組みを続けるためには、皆さまからのポイントのご寄付が必要です。(2025年度はポイントが不足する可能性があります)

●「あなたの想いが倍になって届くキャンペーン」実施中●
みなさんからいただいた寄付に応じてコープ自然派おおさかからも同額のポイントを追加し、寄付額を倍にして基金を積み立てます。ぜひこの機会に基金へのご協力をお願いします。あなたの気持ちを、ポイント寄付という形で表していただけませんか?

ポイント寄付の方法
保有されているポイントは100ポイント単位で使用可能です。その使用可能ポイントをすべて寄付できます。

【注文番号】 999717 ポイント寄付
/すべて使用可能ポイント
数量1(ポイント数に関係なく「1」)

◎100円単位の現金チャージで寄付をする方法もあります◎
保有しているポイントの寄付だけでなく、現金チャージとして100円で100ポイントを寄付することもできます。

【注文番号】 999816 ポイント寄付/現金チャージ
※現金チャージはポイント対象外です。 ※寄付金控除の対象外です。

子ども笑顔基金プロジェクト 寄付ポイントのご報告

1月は144,396ポイントを寄付していただきました。ありがとうございます。支援の継続のため、ご協力をよろしくお願いたします。

【報告】 ■自然派シネマ (和歌山)

**8/22 自然派シネマ@わかやま ちいさな上映会
「食べることは生きること
～アリスウォーターズのおいしい革命～」**

『アリスウォーターズ 食べることは生きること』の上映会を開催しました。参加者は少人数でしたが、じっくりと作品のメッセージに触れ、思いを共有する豊かなひとときとなりました。上映後のふりかえりでは、『丁寧な心を込めてつくられたものは、美しく、人の心を動かす』ことを改めて実感した方や、『地球のために自分ができることがある』という希望を受け取った方もいました。

また作中にでて言葉「Farmers First」——生産者を大切にすることや農家を支えることの重要性も共有することができました。これからもこうした場を通じて「食べることは生きること」を考え、日々の暮らしの中で小さな一歩を重ねていければと思います。

<参加者の声> ※一部抜粋

- ・とてもステキな映画でした！「美しい」という言葉が何度も出てきましたが、丁寧に思いを込めてつくられたものは、本当にすばらしいなとしみじみ感じました。
- ・食べることは本当に大事だけれど、その食べ物を作ってくれる生産者、それを担う料理をする人、食べる人。そして、食べ物を生み出す環境、素敵な関係をつなぐアリスの思いが感じられました。
- ・「Farmers First」という言葉は素敵。
- ・とても良いドキュメンタリー映画だった。このようなイベントやコミュニティが日本の中でもっと広まっていけば地球のために人々の為にも良い環境が作れるだろうと思った。

【報告】 ■吹田ブロック

**8/20 夏休み♪親子で聞こう！作ろう！
お米のはなしと米粉クッキング**

「粟林食産株式会社」の粟林大輔さんをお招きし、米粉についての学習会と米粉を使ったトルティーヤの作り方を教えていただきました。小さいお子さんも一緒に楽しく調理ができ、簡単で美味しいレシピがとても好評でした。

米粉には白玉粉やもち粉、上新粉など沢山の種類があります。「自然派styleの有機米粉」は、うるち米を洗米し白皮で粉砕してから乾燥させた「上用粉」という微細粒の米粉です。杵と御影石の臼を使用する昔ながらの製法で、摩擦熱を抑えてゆっくりと粉砕し、手間暇を惜しまず素材の良さを生かせるように丁寧に製造



されていました。また、お米の栄養についても詳しく教えていただきました。お米といえば、炭水化物で太るイメージがありますが、もちろん食べ過ぎは太る原因になりますが、お米はエネルギー源だけではなくタンパク質源としても重要な役割を果たしており、私たちの健康には欠かせない存在だと再確認できました。

そんな大切なお米ですが、減反政策による生産量の低下や農家の高齢化・人手不足・異常気象による不作など、様々な原因により品薄な状況が続いています。食料自給率が低い日本ですが、主食であるお米はこれからも国産を選び安定供給に繋げていきたいです。

<参加者の声> ※一部抜粋

- ・託児が500円だなんて！おかげで長男とじっくり参加できて嬉しかったです。
- ・小麦アレルギーのある息子と参加できる数少ない調理体験ができました。
- ・米粉を作るのにこんな手間暇がかかるのを知りませんでした。
- ・これから粟林食産の米粉を購入します。
- ・お米の歴史から粉砕法や栄養のお話まで、深掘りしてまだまだ聞きたいと思いました。
- ・お米の栄養についてのお話が、知らないことばかりで興味深く、勉強になりました。
- ・トルティーヤがすごく美味しかったです。
- ・バターチキンカレーやウィンナーも美味しかったです。
- ・米粉を使ってトルティーヤを作ったのは初めてでしたが、思った以上に手軽で、家でも改良しつつやってみたいです。
- ・米粉は自分で料理に使うのは難しそうです、今まで小麦ばかり使っていましたが、これからは米粉にチャレンジしたいです。
- ・トルティーヤ以外のレシピもありがとうございました。試してみます。

【外報イベント】 主催：NPO国産材住宅推進協会

堺セミナー「国産材を使ったマンションリフォーム」

マンションリフォームは生活音や工事条件等の制約が多いとは思いますが、国産材を使ったリフォームが可能です。気密性が高く湿気が部屋にこもりやすいマンションの室内にこそ、調湿性に優れた無垢の杉板や塗り壁などを使ってほしいです。今回は自然素材を使ったリフォーム工事について実例を基に解説いたします。

■日時：3月7日(土) 13:30～

■場所：堺市産業振興センター

(大阪メトロ御堂筋線「なかもず」駅、南海高野線「中百舌鳥」駅より約300m)

■講師：細江 由理子さん

(建築士・ライフオーガナイザー1級)

■参加費：500円(協会会員は無料)

申し込みフォーム

■お切：3/6(金)

■詳細・申込：NPO国産材住宅推進協会 (06-6395-3332)

【メール】info@kokusanzai.org



【報告】 ■商品委員会

**8/28 北海道から生産者がやってくる！
北十勝ファームの短角牛の魅力と美味しいお話！**

北十勝ファーム代表の上田金穂さんに北海道からお越しいただき、短角牛の魅力と北十勝ファームの取組について教えていただきました。



終始穏やかな話し方で日本短角種が登録されるまで和牛の歴史について話され、A5ランクなどの『格付』＝『美味しさ』ではないことを伺いました。また牛たちへの想いや食肉に対する考え方を聞き、肉が美味しくないのは牛が悪いのではなく育て方や流通に問題があるからだとも伺いました。

有機認証を受ける牛の飼育には親となる牛、エサ、飼育環境と厳密に管理されますが、北十勝ファームでは有機でない牛も、たべものが安心安全なのはあたりまえと考え、ポストハーベストフリー・非遺伝子組み換えの飼料を使っています。6割を超える部分を自家で精製し、北海道産飼料が8割を占めることで、大きく輸入に頼らない為「日本で最後まで牛飼いでいられると思います」とおっしゃっていました。



人間の身体に優しい、北海道ならではのこだわりの生産方法について学び『皆の食卓が笑顔になるようにと願っている』という上田さんの熱い言葉に心打られました。



試食では、上田さん自らサイコロステーキを焼いていただき、ドリップ(肉汁)が出ないようにまず表面全体を焼き、そのあと中火で焼きすぎないように火を通すことでとても柔らかくいただくことが出来ました。その他スライスも試食しましたが、どれもお肉の味がしっかりしてほんの少しの塩でとても美味しくいただきました。短角牛の魅力と堪能でき、至福の時間となりました。

<参加者の声> ※一部抜粋

- ・牛肉の歴史を初めて知りました。もとは作業用の牛だったのを改良を重ねられて現在の牛肉になったのだと思いますが、「しもふり具合で格付けが決まる」というのが、少し残念な気がします。最高級の牛肉は7割が脂ひくくりです。今日いただいた短角牛は赤身のうま味が感じられました。幸せに育った牛は人を幸せにして恩返してくれるのだですね。上田さんの愛情あふれるお話に感激しました。ありがとうございました。
- ・有機の規格が厳しいときいてきましたが、牛の有機がこんなにたいへんとは思ってませんでした。いつもおいしいお肉ありがとうございました。お肉おいしかったです。どうしても価格が高いのでなかなか買えませんが自分のこぼろびにたまには、食べてみようかな。
- ・「格付けは味とイコールではない」というのがインパクトありすぎました。食べる物は安心安全は当たり前!ということを書かないといけないというのがおかしいということに気付く人が増えて欲しいし、こんなに愛されて大切に飼育されている短角牛を頂けて、かみしめました。本当にありがとうございました。一頭買い申し込みます。
- ・一人暮らしなので「一頭買い」のイメージがそんなに量が必要としないし...と思っていたのですが、今日、実際に、パックを見て、そうでもないと思ったのと、試食させて頂き、肉質の良さのおいしさに、イメージが変わりました。上田氏の牛への愛、食卓の上にも愛、というのが、良かったです!

主催：労働者協同組合and

3月からふるイベント

「からふる」は組合員の声から生まれた、コープ自然派おおさかの活動拠点です

からふるシネマ

6日(金) 10:30～12:30

『レフュジー 家族の絆』上映会

シリア紛争で難れ難れになった一家。先に逃れた母と再会するため、いくつもの国境や困難を乗り越えていく難民の父子たちの旅路を追ったドキュメンタリー。

20日(金) 10:30～12:30

**『バーバラ・リーの闘い
～権力を恐れず真実を～』上映会**

正義に反するなら声を上げる。たとえ、たったひとりでも—— 9.11同時多発テロ後、無制限の大統領権限にたたり一人反対票を投じた米国下院議員がいた。

マルシェ

6日(金) 10:00～15:00

からふるORGANIC MARCHÉ

春のパンマルシェ。お野菜たっぷり♡厚切りサンドランチ

試食会

20日(金) 11:00～13:00

**からだの中からあたためよう!!
キムチ作り体験付♪靴で腸かつ試食会**

ベビーサロン

23日(月) 10:30～12:30

**ベビーだけじゃもったいない! 大きくなってでもできる
親子マッサージ講座**

**オーガニックスペース
からふる**

byコープ自然派おおさか
大阪市中央区谷町6-15-20
OPEN 10:00-15:00(水・日休)



各イベント
詳細・申込はこちら